



内町小学校だより

第43号 令和7年10月3日

昼間の陽射しにはまだ力強さがありますが、朝夕の涼しさは待ちかねていた秋の到来を感じさせてくれます。願わくばこのまま夏に戻ることなく、運動も勉強も何をしていても気持ちの良い季節が続いてほしいものです。



一年間のおよそ半分が過ぎ、令和7年度も日数としては折り返し地点まで来ましたが、学校行事や学習の深まりを考えると、取り組むことは、まだまだたくさんあります。10月9日・10日は、6年生にとって大きな行事である修学旅行があり、その内の9日には、1年生～4年生の遠足も計画されていますので、特にこの時期は天候に恵まれることを願います。なお5年生は、7月に牟岐少年自然の家で宿泊活動を経験していますので、9日は学校で留守番をすることになります。

全校児童の皆さんには、日々の安全な暮らしに気をつけ、何事にもしっかり頑張る実りの多い秋にしてほしいです。期待しています。

〔徳島県タイピング大会（小学校）結果のお知らせ〕

<https://gigaportal.tokushima-ec.ed.jp/challenge-rankings>

（学校HPの内町小学校だより43号のPDFにはリンクを貼っています）

内町小学校では、GIGA端末に入っているタイピングソフト（らっこたん）を使ってタイピングの練習をしています。



夏休み中に「とくしま夏チャレンジ2025 めざせ!!タイピングマスター」という徳島県主催の大会がありましたが、各学年が夏休みの課題にしたり、学校HPにも案内を掲載したりしましたので、腕試しに多くの児童が挑戦したようです。そしてこの度、徳島県タイピング大会（小学校）1年生の部において本校から3名の児童が10位以内の入賞を果たしました。県下各地の小学1年生～6年生の合計1368名が参加したそうですので、その中での入賞は大変素晴らしいことだと思います。残念ながら2年生～5年生の入賞は叶いませんでしたが、おそらく成績は、僅かな差であったことでしょう。

今後も国策としてタブレット端末の活用が推進され、全国学力・学習状況調査も現在の解答用紙に鉛筆で記述する方式から、タブレット端末を用いて解答を入力するCBT（Computer Based Testing）方式へ変わっていきます。調査結果が、児童自身の学習状況を表していれば良いのですが、タイピングなど機器操作の得手不得手が結果に影響するのでは悔いが残ります。

冬休みにも同様の大会を計画中とのことです。家庭での自主学習にタイピングソフト（らっこたん）を取り入れるなど、児童の皆さんには楽しみながら腕を磨いてもらえたらと思います。

学校HPにも内町小学校だより（カラー写真）を掲載しています。

内町小学校HPアドレス

https://school.e-tokushima.or.jp/es_uchimachi

QRコード→



（文責 松永健治）